

令和元年度アルス国際製靴学校セミナー

－ 受講生募集要項 －

全日本革靴工業協同組合連合会
会長 藤原 仁

全日本革靴工業協同組合連合会は、一般社団法人日本皮革産業連合会の委託を受け、靴のファッショントレンドの研究でも高い実績があり、世界的にも有名な靴作りの教育機関であるアルス国際製靴学校（イタリア・ミラノ）の講師を招き、今回が9回目となるセミナーを下記のとおり開催いたします。

今年度のセミナーは3種類のプログラムを組み、会社役員、執行部を対象とした1 day ワークショップ（1日）、初めてセミナーに参加する方やデザイナーを対象としたセミナーA（2日間）、デザイナー、MD、プランニングマネージャーを対象としたセミナーB（2日間）の3コースを実施します。

3つのコースから選択してご参加いただけますが、複数のコース参加も可能です。アルスのトレンドスペシャリストと技術者が最新のトレンドやブランディング、デザイン技術をレクチャーします。是非セミナー参加をご検討ください。

記

- 日 時 : 令和元年11月18日(月)～22日(金) 5日間
10時～17時(13時～14時 昼休)
- 会 場 : 東都靴会館2階 東京都台東区東浅草 2-17-1
- 定 員 : 各コース10名
- 受講料 : 1 Day ワークショップ 6,000円 11月18日(月)
セミナーA 12,000円 11月19日(火)～20日(水)
セミナーB 12,000円 11月21日(木)～22日(金)
- 受講受付: 令和元年8月1日(木)より10月31日(木)まで。
定員に到達次第締め切ります。応募多数の場合、1社当たりの参加人数を制限させていただく場合があります。
- 講 師 : Ms. Orietta Pellizari
(予定) Ms. Eleonora Berghella
- 通 訳 : イタリア語 ⇄ 日本語 の逐次通訳。
- 申込方法: 受講申込書に必要事項を記入して郵送又はFAXでお申し込みください。
〒111-0025 東京都台東区東浅草 2-17-1
全日本革靴工業協同組合連合会
TEL: 03-5603-2135
FAX: 03-5603-8678
- 受講通知: 申込書を受理後、受講票と振込案内書を送付します。
受講料振込は令和元年11月8日(金)までにお済ませください。
受講料の返却はいたしません。

アルス国際製靴学校セミナー 受講申込書

令和元年 月 日

全日本革靴工業協同組合連合会 宛
 (FAX: 03-5603-8678)

アルス国際製靴学校セミナーの受講を申し込みます。

会社名	
(<input type="checkbox"/> 所属団体名(組合名等) :)	
(<input type="checkbox"/> 一般参加)	
所在地	〒
電話	FAX
受講者氏名(フリガナ)	
生年月日: 年 月 日 (才) 男 ・ 女	
社内における担当業務: _____	
下記から参加希望のセミナーを選び☑をご記入下さい。複数の受講も可能です。	
<input type="checkbox"/> 1 Day ワークショップ	11月18日(月) 受講料 6,000円
<input type="checkbox"/> セミナーA	11月19日(火)~20日(水) 受講料 12,000円
<input type="checkbox"/> セミナーB	11月21日(木)~22日(金) 受講料 12,000円
受講票の送付先	〒
(受講料の振込が勤務先からの場合は勤務先へ送付します。)	

受講申込書にご記入いただいた情報は当セミナー運営のためにのみ使用いたします。

セミナー概要

「フットウェア・デザインにおける新たなブランディング戦略」

今回は、セミナーのコースを3つに分け、受講者が希望のセミナーに参加できるように以下のように分類しました。

1. 主に会社役員、執行部（スタッフも含む）を対象にしたセミナー（1日）
 2. 初めてセミナーに参加する方やデザイナーを対象にしたセミナー（2日間）
 3. デザイナー、MD、プランニングマネージャーを対象にしたセミナー（2日間）
- 上記セミナーの中から1つを選択して参加できます。また、2種類或いは全てのセミナーに参加することもできます（計5日間）。

1. 「1Day ワークショップ」 11月18日（月） 1日

トレンド予測、各国・地域の消費者像、新たなブランディング戦略について主に会社役員、執行部（スタッフも含む）を対象とした講座。

* 11月18日（月）

○フットウェアの企画・デザインにトレンド予測システムを応用する意味とその方法論の発展

国内のインバウンド（外国からの旅行）及びアウトバウンド（外国への旅行）市場におけるフットウェアの国際トレンド分析について講義する。

○各国・地域のコンシューマー（顧客・消費者）についての考察

どのようなコンシューマーが国際的なフットウェア・デザインに影響力を持つのかを分析し、その影響を国内コンシューマー向けにどう適応していくかを考察する。

○新たなビジネス・モデルがどのようにコレクション開発に影響するかを考察

○マテリアルの紹介

素材の新しい加工技術・仕上げ方法を紹介する。

2. 「セミナーA」 11月19日（火）～20日（水） 2日間

コレクション開発の新たな方法論

初めてセミナーに参加する方やデザイナーを対象とした講座。

* 11月19日（火）

○国際トレンド分析

各種トレンド、素材、カラー、形状についての導入

○国内・国際市場双方に対して国際的に訴求力のあるカプセル・コレクションのデザイン

コレクション開発：デザイン、ブランドのアイデンティティ、アイコン製品、

コラボレーション、カスタマイゼーションについての概要を講義する。

○マテリアルの紹介

トレンド分析で見た各トレンドを具体的に落とし込んだ素材はどのようなものかを紹介する。

* 11月20日（水）

○課題の作業

カプセルコレクションの商品構成をどのように構築するか。
デザインと市場のニーズを如何に適合させるか。

○まとめ・目的

参加者同士が協力し合い実習を行う。
フットウェアのカプセルコレクションをどのように企画するかを学ぶ。

3. 「セミナーB」 11月21日（木）～11月22日（金） 2日間
フットウェア・デザインの新たなブランディング戦略とトレンド予測
デザイナー、MD、プランニングマネージャーを対象とした「トレンドとブランディング」講座

* 11月21日（木）

○国際トレンド分析

国際市場におけるマクロ・トレンド概説。世界的な諸影響と関連してアジア地域のリテールの現状にフォーカスした分析を紹介。

トレンドをどのように分析し、ローカル市場に適應するか？
影響力のあるフットウェアの各ブランドに焦点をあてた分析を紹介する。

* 11月22日（金）

○マーケットとコンシューマー（顧客・消費者）の分析

影響力のあるブランドをどう分析し、彼らの顧客をどのように識別するかを考察する。

消費者の変化を通してローカル市場の動向を調査する。

○マーケットとコンシューマーの分析

フットウェア業界における新たなブランド戦略。リテールと各種のマーケティング行動についての概要を講義する。

○まとめ・目的

参加者同士が協力し合い実習を行う。

特に参加者のブランドに関するブレインストーミング（グループによる課題抽出・解決）を行う。